



2017年7月吉日

報道関係各位

日本マクドナルド株式会社

スポーツ次世代を担う子供たちの夢と希望を応援

キッズスポーツ支援活動 2017 概要決定

スポーツキッズママ向けサポート情報の発信や、学童野球団結式新プログラムなど

日本マクドナルド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO:サラ・エル・カサノバ)は、キッズスポーツ支援活動の本年度の概要が決定、始動しましたのでお知らせいたします。

本年度の新たな活動として、日本最大級の女性口コミサイト「ウィメンズパーク」にて、スポーツキッズママを応援するスペシャルコンテンツの公開がスタートしました。次世代を担う子供向けだけでなく、彼らを支えるママたちにも役立つ、“栄養”“メンタル”など幅広いジャンルのサポート情報を発信していきます。

今年で32年目を迎える学童野球サポート活動でも、新しいプログラムを追加いたしました。「高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」全国大会に出場するチームをマクドナルド店舗で激励する団結式にて、全国大会出場チームの証である「マクドナルドワッペン」を贈呈いたします。学童球児が憧れるワッペンを、大会記念ボールとともに直接選手たちに贈呈することで、チームの団結力と闘志を高めてもらうことを目的としています。

また、選手一人ひとりのスキルアップや食育をサポートする「キッズスポーツ手帳」は、チームの監督や選手の多くの声を反映してさらに内容が充実、今年も全国約56万人の学童球児、サッカー少年少女たちへと届けられています。

マクドナルドはこれからも、子供たちの心とからだの健全な成長を願って、全ての人たちとの絆を大切に地域貢献活動から全国規模のイベントまで、子供たちの夢や希望、情熱を応援する様々なスポーツ支援活動を積極的に行ってまいります。

「マクドナルド キッズスポーツ支援活動 2017」(国内キッズスポーツ支援活動)

■ [新プログラム]スポーツキッズママサポート活動

- ・スポーツを頑張る子供をサポートするママに役立つ情報の発信
- ・日本最大級女性口コミサイト「ウィメンズパーク」内開設
- ・スペシャルコンテンツ「スポーツキッズママになろう！」

■ 全国大会サポート活動

- ・高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント
- ・第41回全日本少年サッカー大会

■ 地域密着型サポート活動

- ・「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」都道府県予選大会告知(マクドナルド全店舗にて各地域大会期間中告知ポスターを掲示)
- ・「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」団結式実施
- ・「全日本少年サッカー大会」団結式実施(都道府県代表チームをマクドナルド店舗にご招待)

■ [新プログラム]

- ・「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」全国大会出場チームに、団結式にて「マクドナルドワッペン」「大会記念ボール」贈呈

■ スポーツを頑張る子供たちへのダイレクトサポート活動

- ・キッズスポーツ手帳配布 (約56万人対象)



＜一般のお客様のお問い合わせ先＞

マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>

マクドナルド キッズスポーツ支援活動 2017

■スポーツキッズママサポート（新規サポート活動）

【スポーツキッズママ支援活動】

スポーツを頑張る子供たちや、これからスポーツを始める子供たちとわが子を支えるママに役立つ情報を発信していきます。“子供の成長とスポーツ”“勉強とスポーツの両立”といった親子で取り組める情報の他、“ママ友関係”“栄養面”といったママならではのリアルな悩み等幅広い情報が満載です。

【URL】 日本最大級女性口コミサイト『ウィメンズパーク』内
スペシャルコンテンツ「スポーツキッズママになろう！」
<http://women.benesse.ne.jp/cos/common/sports/>



■全国大会サポート

【学童野球】「高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」

近隣の学童野球チームや地元の大会を支援していた店舗のコミュニティ活動がきっかけとなり、1986年より特別協賛としてサポートを続けている、マクドナルドにとって最も歴史ある活動のひとつです。また、マクドナルドの公式 Facebook では、各都道府県予選大会の熱戦の結果を随時更新しています。

【大会概要】全国 24 万人約 12,000 チームが参加する国内最大級の野球大会で、今や高校野球の甲子園出場以上の狭き門となっており、現在では『小学生の甲子園』と称される、学童球児憧れの大会です。

会期 : 2017年8月10日(木)～16日(水)

開会式 : 2017年8月10日(木) 11:00 @明治神宮野球場(東京都新宿区)

参加 : 51 チーム



【少年サッカー】「全日本少年サッカー大会」

マクドナルドは、2011年第35回大会よりサポートを開始しました。各都道府県の代表チームが集う全国大会では、元日本代表選手の北澤豪氏によるトークショーも予定されています。

【大会概要】全国約9,000チームの頂点を決める大会です。本大会は、近年、全国大会が8月から12月開催へと変更となりましたが、子供たちの気迫溢れるプレーによる熱気が寒さを吹き飛ばす、サッカー少年少女憧れの大会です。

会期 : 2017年12月25日(月)～29日(金)

開会式 : 2017年12月25日(月) @鹿児島市民文化ホール

参加 : 48 チーム

■地域密着型サポート

① “我が街のチーム”を応援！都道府県大会告知ポスター掲示

「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」都道府県予選大会開催期間中に、その都道府県内にある全てのマクドナルド店舗において地元で開催される大会のポスターを掲示します。

② 都道府県代表チームをマクドナルド公式 Facebook にてご紹介

「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」と「全日本少年サッカー大会」の予選大会を勝ち抜いた都道府県代表チームの集合写真をマクドナルドの公式 Facebook でご紹介し、全国大会出場を祝福いたします。

③ 都道府県代表チームをマクドナルド店舗に招待、激励する「団結式」開催

「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」と「全日本少年サッカー大会」の予選大会を勝ち抜いた都道府県代表チームの選手たちにマクドナルドで食事を楽しんでもらうとともに全国大会での全カプレーを誓い合い、チームの団結を高めてもらいます。かつて試合前の野球少年に、勝利したら食事をプレゼントするというマクドナルドスタッフの言葉に、選手たちが一致団結して勝利したという店舗でのエピソードなどから、学童野球は 1994 年から、少年サッカーは支援を開始した 2011 年から継続して実施しています。「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」全国大会出場チームには、今年から全国各地の激戦を勝ち抜いた勲章である「マクドナルドワッペン」と「大会記念ボール」が贈呈されます。



④ われらが都道府県代表チームの「チーム写真掲示」と「応援メッセージ」募集

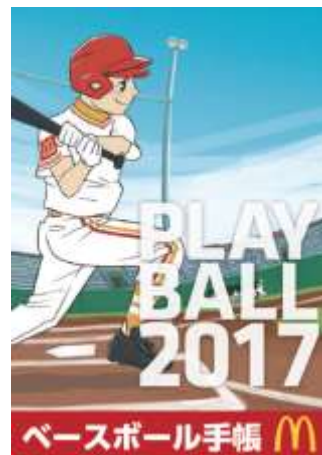
団結式実施マクドナルド店舗にて、代表チームの写真を掲示すると同時に、店舗近隣の皆さまからの応援メッセージを募集します。店内に用意しておりますカードにメッセージをご記入の上、掲示してあるポスターに貼付いただきます。地域の皆さまの声援を力に変えて全国の舞台を全力で戦ってきていただきたいと考えております。

■スポーツを頑張る子供たちへのダイレクトサポート

① キッズスポーツ手帳配布

全国の学童球児およびサッカー少年少女を対象に、夢への熱い想いと技術向上を目指し、スキルアップをサポートする情報や、マクドナルドならではの特典がもらえる情報が満載で、自ら学びながら成長していけるよう年間を通じて活用できる手帳です。2014 年より配付を開始し、今年は「全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント」の予選大会に参加する球児 24 万人と、「全日本少年サッカー大会」への出場を目指す日本サッカー協会に(4 種)登録している全チームの所属選手 32 万人、合計 56 万人※1 に提供しています。

※1…2017 年 3 月時点での登録数となります。



学童球児向けスポーツ手帳
「PLAY BALL 2017」表紙



サッカー少年少女向けスポーツ手帳
「KICK OFF 2017」表紙

【キッズスポーツ手帳主な内容】

- プロ選手 OB インタビュー 「夢をかなえた先輩プレーヤー」
- 大会紹介 (高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント/全日本少年サッカー大会)
- 一流の選手になるためのポイント手帳、カレンダー
- 年代別の野球楽しみ方とその心構え「野球講座」(学童野球(小学生)/少年野球(中学生)/高校生/大学生/社会人/プロ/メジャーリーグ)
さまざまなサッカーシーンを学ぼう! 「サッカーガイド」(Jリーグ/FIFA ワールドカップ/なでしこリーグ/障がい者サッカー)
- 野球/サッカーストレッチ (やわらかい体になろう!)
- 野球/サッカー用語クイズ、トレーニング法、テクニク検定(サッカー)
- 野球: 大事に使うからうまくなる「クラブお手入れ方法」/サッカー: 心をみがく「整理整とん」
- もっと強くなるための食生活
- 特別パスポート(マクドナルド店舗で何度でも使える! 「ダブルチーズバーガーセット」クーポン)

PLAY BALL 2017 P4-P5【プロ選手OBインタビュー「夢をかなえた先輩プレーヤー」より】

高円宮杯 全日本学生軟式野球大会
マクドナルドトーナメント

夢をかなえた先輩プレーヤー

読売ジャイアンツ
東洋フアルコンズOB

菅野智之

毎日の目標を
クリアしていけば
夢に近づく

野球一家のかん窟で育ち、東洋フアルコンズ(神奈川編)で小学1年生から野球を始める菅野君は、子どものころから練習や試合でいる人なごにチャレンジし、その熱い意欲でプロ野球選手になるという夢をかなえた。

夢をかなえた先輩プレーヤー

——練習を始めたきっかけと練習を教えてください。

K 読売ジャイアンツ(以下:読) 菅野(菅野さん、東洋大学野球部より編入)中野(中野君、読) 菅野(菅野さん、東洋大学野球部より編入)が練習もしていたいきょうが大きくて、気づいたら練習もしていました。チームに入ったのは小学1年生からです。

——東洋フアルコンズですか。どんなチームでしたか?

K 同年代の選手が少なかったんです。せよそのとき、Jリーグができて練習があったので、みんなサッカーに行っちゃって。練習は自分だけでした。楽しかったです。だが後悔もあって早く楽しかったです。

——ポジションは遊撃からピッチャーでしたか?

K 遊撃もやりました。でも、ピッチャーで投げたほうがやっぱりバッティングが楽しかった思い出があります。

——バッティングは上手だったんですか。打撃は得意でしたか?

K 得意は打ってました。

——というよりは、ベースで練習する。

K チームには有名な選手もたくさんいました。自分が気づいていたわけではないです。ただ、夢もあって練習も打てたからという理由での打撃だったと思います。

KICK OFF 2017 P4-P5【プロ選手OBインタビュー「夢をかなえた先輩プレーヤー」より】

夢をかなえた先輩プレーヤー

ドリブル、パス、シュートといずれも高い技術を持つ日本を代表するゲームメーカー、東芝の選手。その実力は小学生時代から広く知られ、全日本少年サッカー大会の全大会に2度出場し、高やりました。いったいどんな小学生時代を送っていたのか。その原点にせまった。

明神北SSC
選手

清武弘嗣

楽しむことによって
うまくなる

Profile
清武弘嗣
1989年11月12日生まれ
大分県出身/身長17.5cm 体重66kg

小学生時代は明神北SSCの一員として、全日本少年サッカー大会に出場。中学ではアインツFCに加入したのち、大分トリニータの育成チームに入団。18歳のとき日本代表メンバーに選ばれた。2010年よりセレッソ大阪に移籍。12年にはドイツのミュンヘン・1860に入団。14年からハンノニア、10年からスペインのセビージャでプレーし、17年に4年ぶりにセレッソ大阪に復帰した。18年のカタールワールドカップにも出場した。日本っしのミッドフィールダー。

他人の練習では珍重でダイビングヘッドとか、リフティングとか、そんなことをしていました。練習が終わると、肩には真の汗なんでも、そんな中でも父が家のヘッドライトをつけて、きょうはきょうまでやっていた。リフティングは練習を続けて、それが何セットでできないと嫌いな。父が熱心に教えてくれました。

夢をかなえた先輩プレーヤー

——父の練習がきっかけから字の練習がある

——どんなお父さんだったんですか?

K 厳しかったですよ。おこられまくっていましたが、その分、愛も感じましたね。あの厳しさがあったから今の自分があると思うので、すごく感謝しています。こわいなと思いましたが、やってやろうという争心もありました。父を助けてあげたいという気持ちもありました。

——お父さんは家庭でも厳しかったんですか?

K そうですね。父は明神北SSCでコーチをやっていたので、クラブの練習が終わってからは父とボールを打っていました。

——どんな練習をしていましたか?

K 全体練習ではゲーム形式が中心でした。

＜一般のお客様のお問い合わせ先＞
マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>